

令和6年11月6日

薩摩川内市議会

議長 大田黒 博 様

（会派代表者経由）

会派の名称 公明党

経理責任者氏名 中島 由美子



政務活動費に係る収支報告書

薩摩川内市議会政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり、令和6年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 240,000 円

2 支出

（単位：円）

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	152,040 円	5/20～24 岡山県和気町、愛媛県松山市
研 修 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
人 件 費		
事 務 費		
合 計	152,040 円	

3 残余の額

87,960 円

注1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

2 領収書、活動報告書その他必要な書類を添付すること。

3 会派に属さない議員の場合は、「会派代表者経由」の必要はないこと。

4 会派に属さない議員の場合は、「会派の名称」は記入しないこと。

5 会派に属さない議員の場合は、「経理責任者氏名」とあるのは「議員の氏名」と読み替えること。

令和6年11月6日

薩摩川内市議会
議長 大田 黒 博 様

会派の名称 公明党

代表者名 坂口 正幸



活動報告書

1 調査研究事業

(1) 調査年月日

令和6年5月21日（火）～23日（木） 2泊3日

(2) 調査参加者

坂口 正幸、中島 由美子

(3) 調査先及び調査項目

岡山県和気町、愛媛県松山市

- ・キャリア教育について（和気町）
- ・空き家対策について（松山市）
- ・観光産業の振興について（松山市）

(4) 調査の概要

別添報告書のとおり

2 研修事業

3 広報事業

4 広聴事業

5 要請・陳情活動事業

6 その他活動

令和6年5月27日

薩摩川内市議会議長
大田黒 博様

公明党 代表 坂口 正幸

政 務 調 査 報 告 書

下記の通り、創和会、公明党、令和清流会3会派による合同の政務調査を行いましたので報告します。

記

1. 5月21日 岡山県和気町

【調査テーマ】

- ・キャリア教育について
 - (1)町と地域おこし協力隊との連携は
 - (2)公営塾導入の実績は
 - (3)子どもたちのキャリア教育に対する意識は
 - (4)キャリアパスポートとは

2. 5月22日 愛媛県松山市

【調査テーマ】

- ・空き家対策について
 - (1)意向に沿った対策はできているか
 - (2)借家や売家に適した空き家を手放してもらう対策は
 - (3)空き家発生抑制のため、様々な対策が取られているが現状は
 - (4)様々な補助制度と実績は
 - (5)空き家の適切な管理等、様々な意識の醸成をされているが、市民の方々の意識は変わってきたか
- ・職場体験学習について
 - (1)職場の協力体制は
 - (2)様々な体験ができるようだが、どの職種も体験できるのか
 - (3)5日間の学習の意義は
 - (4)地元就職の実績は

3. 5月23日 愛媛県松山市

【調査テーマ】

- ・観光状況とインバウンドについて

*調査の概要は次ページ以降に掲載します。

5月21日 岡山県和気町

【調査テーマ】 ・キャリア教育について

【対応者】 徳永 昭伸 和気町教育長
山本 稔 和気町議会総務文教委員長

森元 純一 社会教育課長
寺尾 純一 まち経営課課長
田村 正晃 議会事務局議事調査係長

【和気町の概要】

和気町は、岡山県の東南部に位置し、備前市や赤磐市に接し、吉備高原から連なる、標高200～400メートルの山々に囲まれた、144.21平方キロメートルの自然豊かな町であり、人口は約13,000人である。南北に県三大河川の吉井川が貫流し、吉井川に流れ込む王子川や金剛川、初瀬川などの支流沿いの平野部には農地が広がり、水稻や野菜、果物などの農作物の生産が行われている。

また、吉井川に沿うように国道374号、片鉄ロマン街道(サイクリング・ウォーキングロード)が縦断し、沿線に市街地が形成されている。

東西に「和気インター」を擁する山陽自動車道と、「和気駅」を擁するJR山陽本線が走るなど公共交通網の拠点となり、東備圏域の中核として栄えてきた。



【質疑応答】

Q：キャリア教育導入のきっかけは？

A：地方創生の取組のために、2015年「和気町まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定の参考にしようと、全町民にアンケートを取ったら「教育や保育の環境充実」を求める声が多かった。そこで第1期総合戦略の具体的施策に・英語教育の推進・ふるさと教育の推進・公営塾の運営・和気閑谷(しずたに)高校の魅力化・イングリッシュキャンプ・英検合格者への助成・放課後学習支援の充実を掲げた。

Q：英語教育に力を入れ始めた動機は？

A：グローバル社会で活躍できる人材の育成、教育に関心の高い子育て世代の移住促進が狙いである。

Q：英語教育の充実に向けた取組について

A：認定こども園3園にALT1人を配置、小中学校には各学校に都合6名のALTを配置、3～5歳小学校低学年の英会話教室、社会人向けの英会話教室も行っている。また、公営塾事業として英語教育にも力を注いでいる。ALT 6名は、民間会社から派遣。各小中学校に1名が常駐している。

Q：公営塾事業の概要について

A：・町内の小学5年生から中学3年生を対象に年会費無料で和気教室、佐伯教室で開催している。講師には地域おこし協力隊、町内のALT、和気町出身大学生、県内大学生など(大学生17名、外国人講師4名)が担当している。

・火曜日、水曜日、土曜日に開催しているが、英会話レッスンが主で授業は行わない。レッスン以外の自習時間には講師が全科目のサポートに当たる。

・令和5年度は対象者の17, 3%77名が登録している。

・スタッフには、地域おこし協力隊をメインに英語や教育に興味を持つ若者を募集、そのまま定住に繋がる事例もある。

・土曜日の開講日には日豪遠隔交流事業と連携して、オーストラリアの小学校とクリスマスカードの交換やオンライン交流も行っている。

・小学5年生から中学3年生を対象にして国際交流イベント「English Fes」を毎年1回開催している。和気閑谷高校の英語研究部員が司会進行し、大学生や近隣地域のALT等も参加している。

・月1回程度開催している「公営塾キッズ」(3歳児から小学4年生対象)は、歌やダンス、工作、遊びを取り入れた英会話レッスンで大人気である。

Q：和気閑谷高校との連携は？

A：和気閑谷高校は350年の歴史のある学校で町としても存続に力を入れている。人口減少等で生徒数も減少しているが、町と高校の協働の一環として、地域おこし協力隊員を高校に常駐させたり、高校を核とした地域の活性化と地域の担い手育成に力を注いでいる。

また、高校版公営塾を令和5年度にプレ開校、令和6年度から本開講し、自習支援、小・中公営塾との連携を図るなど、高校魅力化支援にも取り組んでいる。

Q：キャリア教育の成果は？

A：直近6年間で約600人が移住してきた。また、移住相談件数も年平均約180世帯、390人に上っている。

【所見】

地方創生の取組のために、「和気町まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定の参考にしようと、全町民にアンケートを取り、その結果町民の多くが「教育と保育の環境充実」を望んでいる、としてまちの基本方針に「教育で町おこし」を掲げられた。教育で町おこしは珍しい。しかし、和気町は、平安初期の公卿和気清麻呂の縁の地でもあるし、教育文化に熱心な地域だと思う。

無料で取り組んでおられる公営塾には驚きを覚え、町の活性化はもちろん子どもたちの未来を拓くために特に教育に力を入れておられ、中でも英語教育に力を入れておられることは、素晴らしいと思った。県内外からも注目を浴び、ひいては人口増につなげようとしており、移住定住相談等も多いようだ。また、町民が誇りとされる和気閑谷(しずたに)高校は江戸時代前期に岡山藩主池田光政によって創建された現存する世界最古の庶民のための公立学校。藩主池田光政は、「山水青閑、宜しく読書講学すべき地」と称賛、地方のリーダーを養成する学校として設立。ゆえに存続については、懸命な努力が続けられている。350年の歴史を終わらせたくないという思いが充分伝わってきた。

「教育でまちおこし」の和気町を今後も注目していきたいと考えた。

視察の後には和気町営鶴飼谷温泉に投宿したが、会議のために政務調査に同席できなかった広瀬町議会議長様より、冷酒「和気清麻呂」の差し入れを頂いた。

5月22日 愛媛県松山市

- 【調査テーマ】
- ・空き家対策について
 - ・職場体験学習について

【対応者】 宮内 忠明 松山市開発建築部住宅課課長
加地 俊介 副主幹
栗原 英弥 松山市議会議事調査課長
合田美奈子 主任

【松山市の概要】

松山市（まつやまし）は、愛媛県の中部に位置する市。愛媛県の県庁所在地及び四国地方で人口が最多の市であり、中核市に指定されている。四国地方では、唯一人口が50万人を超える市であったが、2024年4月1日現在、19年ぶりに50万人を下回った。中四国地方での人口規模は広島市、岡山市に続く第3の都市となる。

【下調べ】

松山市は、松山城を中心に発展して来た旧城下町で、道後温泉で有名な古くからの温泉地であるとともに、俳人正岡子規や種田山頭火また文豪夏目漱石ゆかりの地で、俳句や小説『坊っちゃん』『坂の上の雲』などで知られる文学の街でもある。これら観光資源を背景として、「国際観光温泉文化都市」の指定を受けている。キャッチフレーズは「いで湯と城と文学のまち」。

コンパクトシティ構想により、様々な文化施設が集中して立地している。アーケード街の大街道や銀天街、四国唯一の地下街であるまつちかタウン、

伊予鉄松山市駅ビルに併設された伊予鉄高島屋やハンズなどの商業施設、道後温泉、松山城、松山総合公園、愛媛県美術館、坂の上の雲ミュージアム、子規記念博物館、伊予かすり会館、伊丹十三記念館など多様な文化的観光スポットがある。また、スポーツ施設も充実しており、特に松山中央公園には最新設備を導入した坊っちゃんスタジアム、アクアパレットまつやま、愛媛県武道館、多目的競技場などが密集している。なお、市の南部およびベッドタウンである伊予郡砥部町にかけては、とべ動物園やえひめこどもの城、愛媛FCの本拠地であるニンジニアスタジアムを含む愛媛県総合運動公園など広大な県営の施設群もある。

近年は都心部を中心に複合商業施設の建設、鉄道や高規格道路の整備が行われ、四国最大都市としての再開発が進んでいる。



【空き家対策について 質疑応答】

Q：松山市の空き家について？

A：平成27年の実態調査によれば、約24万棟の内約8,500棟で、約1,800棟が危険な空き家であった。

Q：空き家の発生をどのように分析しているか？

A：①少子高齢化による住宅の過剰供給(人口減少)

②これまでの国の新築重視の施策(中古住宅の流通が進まない)

③所有者死亡時に相続登記されずに放置(令和6年度から義務化)

④固定資産税が上がるために空き家の取り壊しを躊躇(法改正による管理不全空き家への指導・勧告)

Q：松山市の空き家対策の状況は？

A：適切に管理されていない空き家の増加を抑制するために、指導助言、空き家対策リーフレットによる啓発活動を行い、また、老朽危険空き家の解体補助事業(上限80万円・令和6年度から島嶼部は120万円)を行っている。相続を契機とした空き家の増加を抑制するために、指導助言、リーフレットによる啓発活動を行い、相続人の居住用財産にかかる譲渡所得の特別控除(3,000万円)の特例を設けている。

また、官民共同で空き家対策に取り組むため、松山市空き家対策協議会参画の10団体と「松山市の空き家対策推進に向けた連携と協調に関する協定」を締結した。

Q：松山市の空き家に対してのその他の取組は？

A：①空き家法の『勧告』措置(勧告されると建物があっても1/6に緩和されていた土地の固定資産税が元に戻る)

②空き家バンクを開設

③移住定住促進との連携

④地元及び各団体と連携した空き家の利活用推進 など

Q：空き家対策に取り組んだ成果は？

A：リホーム事業7,251件(平成27年度から令和5年度まで)、3,000万円控除420件(平成28年度から令和5年度まで)、空き家相談1,674件(平成27年度から令和5年度まで)、解体補助226件(平成30年度から令和5年度まで)、指導助言等2,870件(平成28年度から令和5年度まで)など。なお、特定家屋は16件のうち12件解体済みである。

【空き家対策について 所見】

調査の冒頭、「松山市としても薩摩川内市さんに空き家対策について教えて頂きたいくらいです」と言われた。調査に示された資料によると、全国の空き家率で鹿児島県は20.4%で4位、愛媛県は19.8%で7位(全国平均13.8%)、また、賃貸・二次的住宅を除く空き家率では、鹿児島県が13.6%で1位、愛媛県が12.2%で3位(全国平均5.9%)となっており、鹿児島県もしっかり取り組んでいかなければならないと思う。

空き家対策については、どの自治体も頑張っているが、なかなか思うような展開になっていないのが実情だ。身近な例として、空き家の庭の管理不全な樹木が生い茂り危険な状態や崩壊しそうな危険な空き家の存在など多数あり、枚挙に暇がない。

今後、国の空き家・空き室利活用等支援制度を広く市民に周知し、空き家対策に取り組んでいくべきだと思う。

【職場体験学習について 質疑応答】

Q：松山市では中学2年生を対象に5日間の職場体験学習を行っているが、その目的は？

A：①中学生の段階に置いて充実した職場体験を実施し、生徒のコミュニケーション能力や忍耐力及び望ましい勤労観や職業観を育む。

②5日間の充実した体験を行うことにより、地元産業や企業、農林水産等の良さ、地元で働くことの魅力を実感させる。

③地域や企業等と連携して事業を実施し、「地域の子どもは地域で育てる」という機運の醸成を図る。

Q：受け入れ可能事業所はどうやって探すか？

A：これまで各学校の職場体験学習を受け入れて頂いた事業所の内、ホームページに掲載許可の取れた事業所を校区别と業種別に約600件掲載している。

Q：職場体験前に行われているマナー講座の概要について？

A：市内全ての中学校でマナー講座を実施している。①市教育委員会が講師を派遣②学校が愛媛県若手者就職センターのキャリア教育セミナーを活用③企業が無償で実施している講座を活用、の3パターンのいずれかを採用している。

Q：令和5年度の実績について？

A：コロナが5類に移行したこともあり市内全ての中学校で職場体験を行った。中学校の職場体験学習を受け入れた事業所は、延べ1、502件であった。

Q：職場体験学習を機に市内への就職率が上がったのではないかな？

A：松山市教育委員会は義務教育までは把握しているが、それ以降の就職に関しては把握できていない。

Q：ユニークな5日間の職場体験学習であるが、課題は何か？

A：松山市内で多くの事業所が中学生の職場体験学習に協力頂いているが、そのような中、近隣校で実施日が重なった場合、学校として受け入れ先の確保に困難をきたしている。今後は、新規の受け入れ先を確保するとともに、近隣校同士で実施日が重ならないように教育委員会として情報提供に努めたい。

【職場体験学習について 所見】

「まつやまジョブチャレンジ」というネーミングで、中学2年生を5日間職場体験させるというユニークな活動である。中学生にとって、地域を知ること、地域の職業を知ること、働く人たちとのコミュニケーションが図れることなど、魅力満載だ。5日間の体験は、働いた感があるのではと思う。薩摩川内市では3日間だったと思うので、体験としては、短くなかなか感じがつかめないのではないかなと思うので、5日間に伸ばせないか提案してみたい。

松山市内の約600の受け入れをする事業所も「地域の子どもは地域で育てる」という気概に溢れている。薩摩川内市でも実施しているがさらに充実できるようにと思う。



【調査テーマ】・観光状況とインバウンドについて

松山市内には、江戸時代以前に建造された天守を持つ松山城、皇族の方々をはじめ、夏目漱石や正岡子規、高浜虚子、種田山頭火など多くの文化人が訪れ、3000年以上の歴史があり、日本三古湯の一つ、美人湯とも呼ばれ、重要文化財にも指定されている道後温泉がある。また、司馬遼太郎作の「坂の上の雲」これは、2009年から2011年までの3年間NHKで放送され、明治時代の秋山兄弟、正岡子規3人それぞれの青春、生き様を描いたドラマ。これをテーマにして造られた博物館「坂の上の雲ミュージアム」がある。これを建築したのは建築家・安藤忠雄氏である。ほかにも四国八十八か所お遍路めぐりの寺など数々の観光名所があり、多くの観光客特に外国の方々が多くどこにもぎわっていると感じた。

薩摩川内市にも甕島をはじめ花火大会、重要無形文化財に指定された大綱引きなどのイベント、新田神社や入来・甕島里等の武家屋敷群など観光名所等たくさん見どころはある。イベント開催により、多くのお客でにぎわうがまだまだ知名度が低いのではと思う。インバウンドもだが、もっと日本中の方々に知られるような取り組みができないかと思う。鹿児島といえば桜島、指宿の砂蒸しと言われるように、薩摩川内市といえば甕島のナポレオン岩とか長めの浜とか川内川の花火大会とかと言われるように観光の取組もと思う。

1日目：5月21日（火）

【集合】川内駅新幹線改札口 (9:00)

【視察】和氣町役場市役所（15:00）

【昼食】岡山駅周辺

【夕食】和気鵜飼谷温泉

【宿泊】和氣鵜飼谷温泉

(日 程)	所要時間
-------	------

[illegible]

2日目：5月22日（水）

【集合】和気鵜飼谷温泉 ロビー (9:25)

【視察】松山市役所（15:00）

【昼食】移動中（弁当）

【夕食】松山市内

【宿泊】松山東急REIホテル

(日 程)	所要時間
-------	------

[illegible]

3日目：5月23日（木）

【集合】松山東急REIホテル ロビー (8:40)

【見学】松山市内

【昼食】岡山駅周辺

【解散】川内駅新幹線改札口 (17:20)

(日 程)	所要時間
1. 入館・受付	10分
2. 説明・見学	30分
3. 退館	10分
合 計	50分

[illegible]

			整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	
(領収書等貼付面)			
領 収 証		No. 467823	
公明党 様		発行日 2024年 5月17日	
¥ 131,500 -			
但し 視察費として			
上記の通り領収致しました。			
内訳		南国交通株式会社	
消費税10% 対象金額(税込) ¥ 131,500 -		登録番号 T7340001003192	
消費税8% 対象金額(税込) ¥		発行部所	
現金・クレジット・()		川内営業所	
		TEL:0996-23-2161	
(事業名、使途及び内容等)			
5/21~23 和気町役場、松山市役所(松山市内)視察			
JR、宿泊費用 2人分			
(備考)			

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	
(領収書等貼付面)			

領 収 証

公明党 様

2024年 5 月 22日

金 額			¥	1	7	4	0	0
-----	--	--	---	---	---	---	---	---

種 別	現 金
	クレジットカード

但し1泊朝食付2名分。

内入湯税 100

10%対象 17300

8%対象

内消費税 1572

内消費税

上記金額正に領収しました。

和気鵜飼谷温泉

和気町会計管理者

岡山県和気郡和気町益原666番地

TEL (0869) 92-90

FAX (0869) 92-20

登録番号: T5800020002378

印紙税法
第五条により
収入印紙免税

(事業名、使途及び内容等)

5/21 和気鵜飼谷温泉宿泊費 (和気町幹旋宿) 2人分

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	
(領収書等貼付面)			
領 収 証 No. _____ 創和会、公明党、令和清流会 様 R6 年 5 月 20 日 ★ ￥ 6,000 - 但 お菓子代として 上記正に領収いたしました 内 訳 税抜金額 消費税額等(%) 菓子舗 福寿堂 福山陽一 薩摩川内市鶴膝町市比野 93-3 Tel・Fax/0996-38-0091 登録番号:T2810551715473 コクヨ ウケ-78			
(事業名、使途及び内容等)			
5/21～23 視察お土産代 3,000 円×2 箇所＝6,000 円 6,000 円/8 人×4 人＝3,000 円 (創和会) 6,000 円/8 人×2 人＝1,500 円 (公明党) 6,000 円/8 人×2 人＝1,500 円 (令和清流会)			
(備考)			
※領収証の原本は、創和会に添付			

政務活動費領収書等添付用紙

			整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容	
(領収書等貼付面) 領収証 毎度ご乗車ありがとうございます 車両番号 233号 2024年05月22日 乗車料金 ¥830円 上記の通り正に領収致しました。  誠タクシー 松山市太山寺町2445-25 無線基地 089-972-2441 携帯電話 090-3460-2431			
(事業名、使途及び内容等) 5/22 視察旅費 タクシー代 (松山駅～松山市役所) 14:40 松山駅着・視察時間に間に合わないためタクシー使用			
(備考)			

市内旅費領収明細書

整理 番号	日 付	出 張 用 務	起 点 ～ 終 点	旅 費 額	領 収 日	領 収 印	備 考
1	5月21日 5月23日	会派視察市内旅費	樋脇 ～ 平佐西	590円	5/23		
2	5月21日 5月23日	会派視察市内旅費	隈之城 ～ 平佐西	220円	5/23		
3			～	円			
4			～	円			
5			～	円			
6			～	円			
7			～	円			
8			～	円			
9			～	円			
10			～	円			
11			～	円			
12			～	円			
13			～	円			
14			～	円			
15			～	円			
16			～	円			
17			～	円			
18			～	円			
19			～	円			
20			～	810円			

※薩摩川内市職員等旅費の支給に関する条例施行規則に準じて支出

公明党 5/21~23 無効化切符

新幹線特急券

⑤交付

(鹿) 川内 → 岡山
5月21日 (9:30発) (12:32着) C40
さくら 548号 4号車13番A席
¥9,020 内訳: 特5,150・九特3,870

乗車回数
使用済

2024.-5.15川内駅-R (6-夕) 20142-05席

新幹線特急券

⑤交付

(鹿) 川内 → 岡山
5月21日 (9:30発) (12:32着) C40
さくら 548号 4号車13番B席
¥9,020 内訳: 特5,150・九特3,870

乗車回数
使用済

2024.-5.15川内駅-R (6-夕) 20142-06席

特急券

⑤交付

岡山 → 松山
5月22日 (11:35発) (14:13着) C11
しおかぜ 9号 3号車14番C席
¥2,950

乗車回数
使用済

2024.-5.15川内駅-R (6-夕) 20142-15席

特急券

⑤交付

岡山 → 松山
5月22日 (11:35発) (14:13着) C11
しおかぜ 9号 3号車14番D席
¥2,950

乗車回数
使用済

2024.-5.15川内駅-R (6-夕) 20142-16席

特急券

乗車回数
使用済

⑤交付

松山 → 岡山
5月23日 (10:21発) (13:11着) C51
しおかぜ 14号 2号車15番C席
¥2,950

5.23
JR四国

2024.-5.15川内駅-R (6-夕) 20142-23席

特急券

乗車回数
使用済

⑤交付

松山 → 岡山
5月23日 (10:21発) (13:11着) C51
しおかぜ 14号 2号車15番D席
¥2,950

5.23
JR四国

2024.-5.15川内駅-R (6-夕) 20142-24席

新幹線特急券

⑤交付

岡山 → (鹿) 川内
5月23日 (14:11発) (17:14着) C60
さくら 557号 8号車5番A席
¥9,020 内訳: 特5,150・九特3,870

2024.-5.15川内駅-R (6-夕) 20142-25席

新幹線特急券

⑤交付

岡山 → (鹿) 川内
5月23日 (14:11発) (17:14着) C60
さくら 557号 8号車5番B席
¥9,020 内訳: 特5,150・九特3,870

2024.-5.15川内駅-R (6-夕)

無効
20142-26席